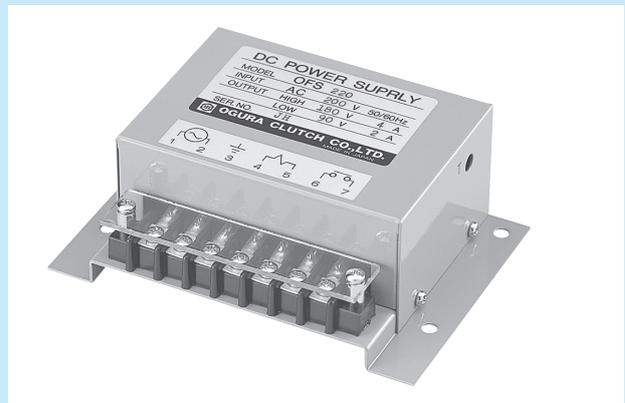


OFS220

過励磁 / 定格励磁電源

OFS220形電源は、全波整流・半波整流切換方式による過励磁電源です。

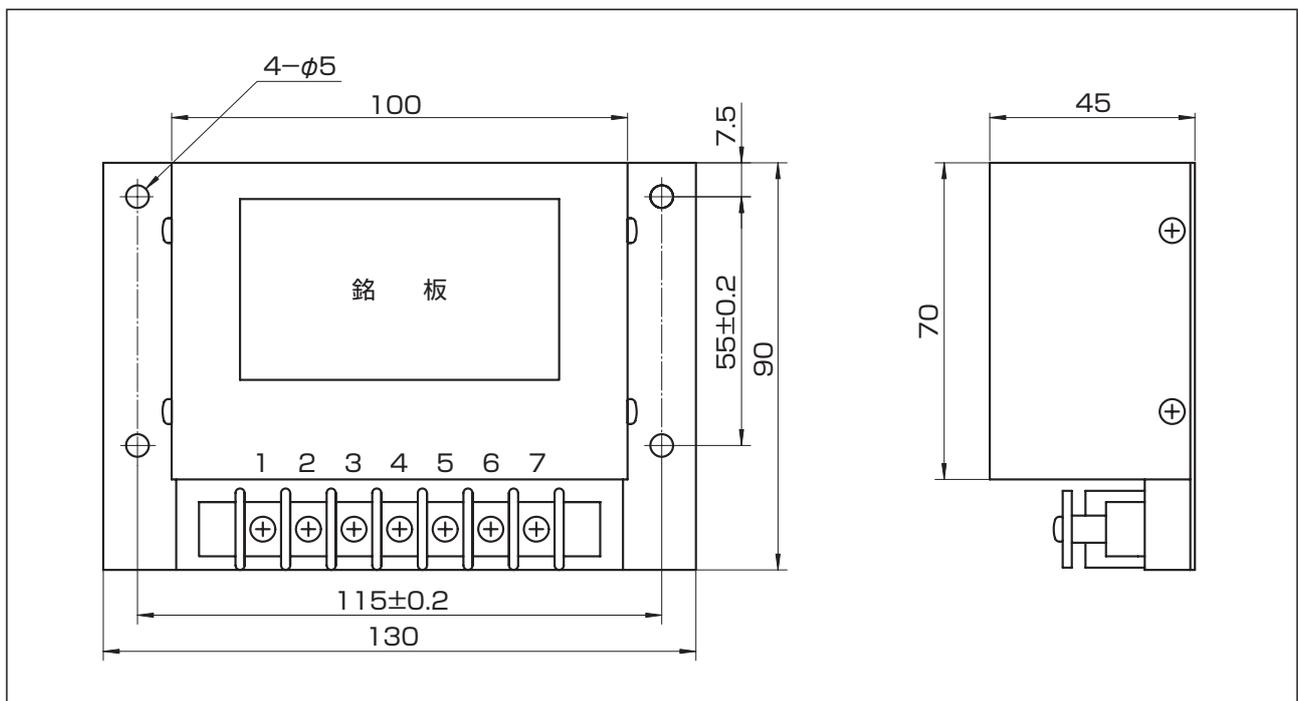
過励磁により、特に大形クラッチ/ブレーキのアーマチュア吸引を早くすることができ、クラッチ/ブレーキの作動を早くすることができます。



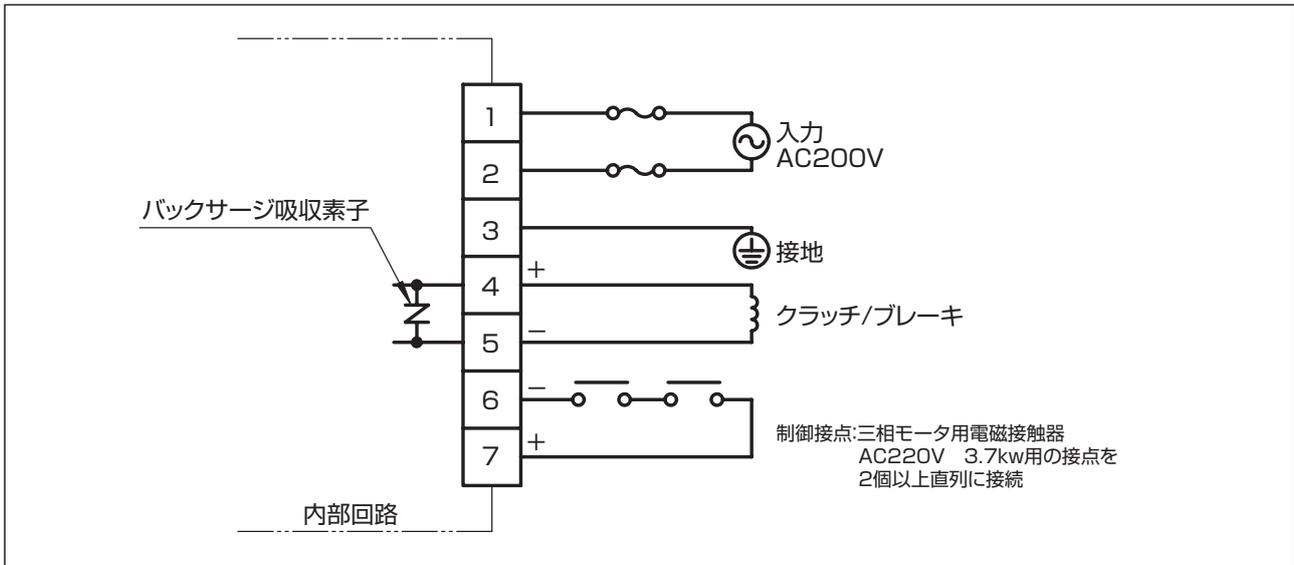
1 仕様

- 方式……………単相全波整流／半波整流切換式
- 入力電圧……………AC200V±10% 50/60Hz
- 出力電圧・電流 (AC200V入力時)
 - 過励磁……………DC180V 4A以下
全波整流未平滑
 - 保持……………DC90V 2A以下
半波整流未平滑
- 過励磁時間……………350±20msec
- 質量……………400g以下
- 適用負荷……………無励磁作動クラッチ/ブレーキ
定格DC90V 180W以下
- 出力制御……………外部接点による全負荷電流開閉式
- 開閉頻度……………20回／分以下
- 使用周囲温湿度……………0～40℃ 25～85%RH
(結露なきこと)
- 保存周囲温湿度……………-10～70℃ 25～90%RH
(結露なきこと)
- 絶縁耐力……………AC1500V 50/60Hz 1分間
入力一括と3番端子／ケース間
出力一括と3番端子／ケース間
制御接点入力一括と3番端子／ケース間
- 絶縁抵抗……………DC500Vメガにて100MΩ以上
入力一括と3番端子／ケース間
出力一括と3番端子／ケース間
制御接点入力一括と3番端子／ケース間
- 表面処理……………焼付塗装 マンセル7.5BG5/2

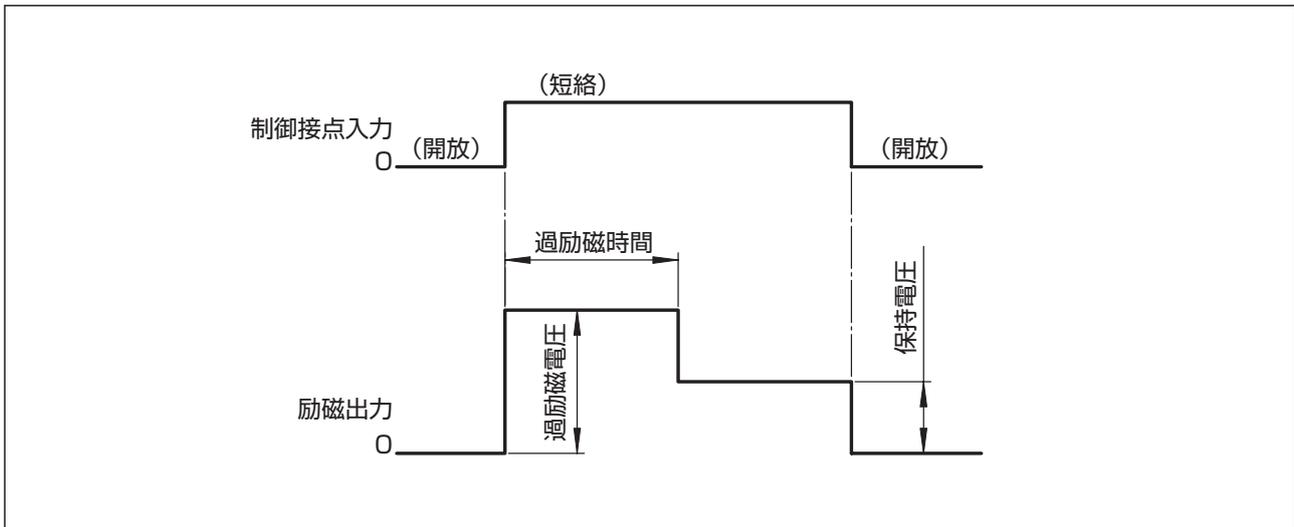
2 寸法



③接 続



④動 作



この電源は電磁クラッチ/ブレーキ用の過励磁・保持切換式です。

AC入力電圧を入力した状態で制御接点を短絡すると、過励磁電圧を出力して、過励磁時間経過後に保持電圧に切り換わります。

制御接点を開放すると、励磁出力を解除します。

制御接点を短絡した状態でAC入力電圧を解除した場合は、励磁出力を解除しますが、アーマチュアの釈放が交流切りと同様に遅くなりますので使用できません。

⑤使用上の注意

- (1) 安全のために、必ず3番端子を接地してください。
- (2) AC入力側にヒューズ、サーキットプロテクタなどの保護装置を接続してください。
- (3) 6、7番端子間で直流誘導出力（全電流）を直接開閉しますので、接点には三相モータ用電磁接触器 AC220V 3.7kW用の接点を2個以上直列に接続してください。
- (4) この電源はインバータ出力電圧の入力はできません。入力すると電源が破損します。
- (5) この電源はクラッチ/ブレーキ用のバックサージ吸収素子を内蔵していますので、外部回路にバックサージ吸収素子を接続しないでください。
- (6) 出力電圧は入力電圧に依存するため、一般的なDC90V用のクラッチ/ブレーキを使用する場合は、AC200V±10%以外の電圧は入力しないでください。
- (7) この電源に万が一異常や不具合が生じた場合でも、二次災害防止のために、完成品に適切なフェールセーフ機能を必ず付加してください。